

式辞

校庭の木々に様々な花が咲き、すべての命が輝く今日の佳き日に、御来賓や保護者の皆様をお迎えし、令和七年度 愛媛県立新居浜商業高等学校 入学式を、このように盛大に挙行できますことは、本校にとって大きな喜びであり、心より感謝申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました一四八名の新入生の皆さん、ご入学おめでとう。皆さんの入学を在校生・教職員一同、心待ちにしておりました。

皆さんがこれから学ぶ本校は、県内でも二校しかない商業科のみの高校です。65 年前の 1960 年、新居浜市民と産業界の期待を受け、新居浜市立商業高校として設立されて以来、地域との連携や協働を積極的に行い、卒業生の多くが地元で生活し、地元企業に就職をする、まさに新居浜の地域と産業を担う人材を育成している学校です。

本校の教育の基礎となる校訓は、「誠実」「敬愛」「自主」「健康」の四つの徳目を掲げています。この校訓に基づき、徳・知・体の調和のとれた人間の育成を目指し、生徒一人一人の個性を尊重し、個人の特性に応じた指導を行っています。多様な個性を持つ生徒を受け入れ、県下の高校で初めて通級による指導を取り入れたのが本校です。また、学習の習熟度に応じた少人数での授業や、複数の教員によるチームティーチングなど、きめ細やかで丁寧な指導を行っています。その一方で、ビジネス社会で必要とされる知識やスキルを身に付け、即戦力として活躍できる人材を育成することも、本校に課せられた重要な役割です。そのため、礼儀や挨拶、身だしなみ、ルールや時間を守ることなどについては、厳しく指導していることは知っておいてください。私は、この「丁寧さ」と「厳しさ」が本校の教育の大きな特長だと思っています。

新入生の皆さん、これから始まる高校生活は、きっと想像以上に充実したものになるでしょう。日々の学習や資格取得、部活動やボランティア活動、友人との交流など様々な経験を通して、目標に向かって努力することの大切さや、仲間と協力することの喜びを学び、人間として大きく成長していくことができるはずです。新しい環境に飛び込むことは、期待と同時に不安もあるかと思いますが、わからないことや困ったことがあったら、遠慮なくいつでも先生方に相談してください。

終わりにになりましたが、保護者の皆様、本日は、お子様の御入学おめでとうございます。お子様は、これから一步一步自立の道を歩むことになります。心優しく、生きる力を身に付けたたくましい若者に育つことは、保護者・教職員共通の願いであります。私たち教職員は、三年後に「新商に来てよかった」、「新商に行かせてよかった」と言ってもらえるよう、全力でお子様の成長を支援してまいります。保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針を御理解いただき、お子様の基本的な生活習慣、日々の学習、将来の目標などについて、御指導、御協力をお願いいたします。

また、御多用の中、御臨席いただきました御来賓の皆様、誠にありがとうございました。今後とも本校の教育活動の充実、発展のために、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、新入生の皆さんが今日の感激を忘れず、健康で充実した高校生活を送ることを心から祈念して、式辞といたします。

令和七年四月八日

愛媛県立新居浜商業高等学校長 藤原 博